１．科目名（単位数）	幼児体育　（2 単位）	３．科目番号	JNNT1109
２．授業担当教員	相原　豊		
４．授業形態	講義、実技と演習およびディスカッション	５．開講学期	春期
６．履修条件・他科目との関係			
７．講義概要	幼児の体力低下は現代社会の大きな問題となっている。多くの時間を幼稚園や保育園で過ごす幼児にとって、園生活の中に「運動遊び」を取り入れることは、体力向上の大きな要因となる。本講義では保育者自身が、「楽しく」「安全に」「より効果的な」運動遊びを体験すると同時に、その指導法を修得することを目的とする。		
８．学習目標	・子どもの運動発達の順序を理解し、年齢にあった適切な運動遊びの指導が実践できるようにする。 ・幼児に対して多種多様な運動遊びを提供するだけではなく、保育者自身が正確にその手本を示すことができる技術を習得する。		
９．アサイメント（宿題）及びレポート課題	課題１　実技試験（マット・跳び箱・鉄棒・縄跳び・竹馬） 課題２　使用した教材を使用した準備体操の発表とレポート		
10. 教科書・参考書・教材	必要に応じて適宜資料を配布します		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 １．授業で学んだ運動指導法がしっかりと習得されると同時に、実践できるかを実技試験で評価する。 ２．授業内で行った実技内容が、分かりやすい文章と図によって示され、現場で使える資料ノートとして作成されているか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、実技試験、レポート等を総合して評価する。 １　授業への積極的参加　　総合点の５０％ ２　実技試験　　総合点の３０％ ３　課題レポート　　総合点の２０％		
12. 受講生へのメッセージ	教員であり指導者・保育者としての心構えで受講してください。 実技等を行う場合はジャージで参加すること（ジーンズ、スウェット等は禁止） 室内では体育館シューズが必要です。		
13. オフィスアワー	講義内で周知します		

14. 授業展開及び授業内容

講義日程	授業内容	学習課題	
第１回	オリエンテーション 幼児体育の目標とねらい－保育指針・幼稚園教育要領－	事前学習	保育指針と幼稚園教育要領に目を通す。
		事後学習	幼児体育の目標とねらいをまとめる。
第２回	集団遊び（ジャンケン・鬼あそび）	事前学習	ジャンケン・鬼あそびの種類を調べる。
		事後学習	集団遊びを実施できるようにする。
第３回	集団遊び（ボールあそび）	事前学習	ボールあそびの種類を調べる。
		事後学習	集団遊びを実施できるようにする。
第４回	集団遊び（竹馬など伝承あそび）	事前学習	伝承あそびの種類を調べる。－各項目レポート課題
		事後学習	集団遊びを実施できるようにする。
第５回	器械運動（マット運動あそび）	事前学習	マット運動の種類を調べる。
		事後学習	マット運動を実施できるようにする。
第６回	器械運動（跳び箱運動あそび）	事前学習	跳び箱運動の種類を調べる。
		事後学習	運動を実施できるようにする。
第７回	器械運動（鉄棒運動あそび）	事前学習	鉄棒運動の種類を調べる。
		事後学習	鉄棒運動を実施できるようにする。－各項目レポート課題
第８回	リズムジャンプあそび	事前学習	ジャンプの種類を調べる。
		事後学習	リズムジャンプを実施できるようにする。
第９回	リズム運動あそび（グルーピング）	事前学習	リズム運動を調べる。
		事後学習	リズム運動を実施できるようにする。－各項目レポート課題
第１０回	創作リズム体操①（プログラミング）	事前学習	準備体操の種類を調べる。
		事後学習	創作リズム体操を実施できるようにする。
第１１回	創作リズム体操②（リハーサル）	事前学習	各グループで創作リズム体操を確認する。
		事後学習	発表会に向けたリハーサルを実施する。
第１２回	創作リズム体操発表会	事前学習	リハーサルを踏まえた発表会をイメージする。
		事後学習	各グループで実施した創作リズム体操を実施する。－各項目レポート課題
第１３回	縄跳びあそび（短縄）	事前学習	短縄の種類を調べる。
		事後学習	短縄あそびを実施できるようにする。

第１４回	縄跳びあそび（長縄）	事前学習	長縄の種類を調べる。
		事後学習	長縄あそびを実施できるようにする。－各項目レポート課題
第１５回	講義：総合まとめ	事前学習	子どもの運動について調べる。
		事後学習	幼児体育について考察する。
期末試験			